

■平櫛田中 彫刻家。岡倉天心に認められ、院展彫刻部で指導的役割、100を越える長寿を彫刻一筋に生きた。

ひらくしでんちゅう

学問のすすめ1872＝ 岡山県江原村(井原市)に生まれる。

明治6年政変 1873＝ 1歳：

明治14年政変1881＝ 9歳：

新体詩抄・・・1882＝10歳：平櫛家の養子となり、大阪に奉公に出される。

帝国憲法発布1889＝17歳：

帝国議会始・・・1890＝18歳：

郡司千島探検1893＝21歳：_大阪の中谷省古に木彫を学び、

日清戦争始・・・1894＝22歳：

八幡製鉄始・・・1897＝25歳：_上京して高村光雲に師事、

Bushidou・・・1899＝27歳：

田中正造直訴1901＝29歳：_〔日本美術協会展〕で受賞したのを皮切りに、

_以後、各種の展覧会で受賞する。

日露戦争終・・・1905＝33歳：

韓国反日暴動1907＝35歳：*東京府勸業博で3等、第1回文展で入選して岡倉天心に認められるなど、早くから活躍。山崎朝雲、米原雲海らと日本彫刻会を結成。

アララギ創刊・・・1908＝36歳：

大逆事件判決1911＝39歳：_第5回文展で「維摩一黙」が3等となったが、

明治天皇没・・・1912＝40歳：

第一次大戦始1914＝42歳：_日本美術院の再興に参加し同人となり、

「禾山笑」

ロシア革命・・・1917＝45歳：

大暴落・・・1920＝48歳：第7回院展の「転生」、

原敬首相暗殺1921＝49歳：

円本時代始・・・1926＝54歳：

海軍軍縮条約1930＝58歳：第17回院展に「五浦釣人」(天心先生像)などを発表して、_院展彫刻部で指導的役割を果たした。

満州事変・・・1931＝59歳：東京美術学校前庭で同像の除幕式。

芥川直木賞始1935＝63歳：_帝国美術院会員。

日中戦争始・・・1937＝65歳：*帝国芸術院会員、「鏡獅子」の想を練り、

第二次大戦始1939＝67歳：第26回院展でその試作を発表。

日米開戦・・・1941＝69歳：

年金+総武装 1944＝72歳：帝室技芸員となり、東京芸術大学教授に就任。

敗戦・・・1945＝73歳：

独立回復・・・1951＝79歳：

メーデー事件・・・1952＝80歳：東京芸術大学教授を退官。

TV放送始・・・1953＝81歳：

インスタントマン・・・1958＝86歳：*「鏡獅子」が完成。

全国総合計画1962＝90歳：_文化勲章受章。

全共闘ピーク・・・1969＝97歳：郷里井原市に〔田中美術館〕が開設。

ドルショック・・・1971＝99歳：白寿を記念して平櫛田中賞が設定された。

革新大敗北・・・1979＝107歳：*死の直前まで創作を続け、その時点での男性長寿日本一の最高齢で没した。

「没年日本史人物事典」、平凡社百科事典、山田風太郎「人間臨終図巻」、